

学校評価アンケートの結果から

本年度の「保護者・地域・学校運営協議会委員による外部評価」「児童による外部評価」「教職員による自己評価」の結果をお知らせいたします。

本校では、保護者や地域の皆様からいただいた貴重なご意見や、児童による外部評価・教職員の自己評価の結果をもとに、本校の取組について検討を行い、本校教育の充実と発展を目指していきたくと考えています。今後とも本校教育にご理解、ご支援をよろしく申し上げます。

【保護者・地域・学校運営協議会委員による外部評価】

	評価項目	A	B	C	D	E
1	子どもたちは、楽しそうに学校に通っている。	57.4	39.9	2.2	0	0.5
2	子どもたちは、自ら考え進んで行動している。	25.4	62.4	9.9	1.7	0.6
3	学習内容が分かり、子どもたちに基礎・基本となる学力が身についている。	20.4	60.8	15.4	1.7	1.7
4	子どもたちは、挨拶・言葉遣い・時刻とルールを守るなど生活・行動の基礎・基本が身についている。	13.8	53.0	27.1	3.9	2.2
5	学校（教職員）は、熱意を持って教育にあたっている	37.0	51.4	7.7	1.1	2.8
6	学校（教職員）は、子どもたちへ温かく、やさしく、厳しくかかわっている。	38.1	49.1	9.4	0.6	2.8
7	教室や学校内外の教育的な環境が整備されている。	14.9	70.2	12.1	0.6	2.2
8	家庭では子どもの躰（早寝・早起き・朝食をとる）に努力している。	34.8	56.3	5.5	2.8	0.6
9	家庭では、学習をする時間やテレビゲームの時間を決めている。	25.4	48.1	22.6	3.9	0
10	家庭で子どもと一緒に読書をするなど、読書に親しむ習慣をつけている。	17.7	28.7	39.2	14.4	0
11	家庭で子どもと語り合う時間を意識している。	27.1	60.2	12.1	0.6	0
12	家庭で子どもに家事を分担させるなど、家族が協力して家事をしている。	21.0	54.7	21.5	2.2	0.6
13	学校行事、地域行事、PTA行事などに、積極的に参加するようにしている。	17.7	55.2	23.2	2.8	1.1
14	学校・家庭・地域が互いに連携し、子どもの教育にあたっている。	14.9	66.3	15.5	1.1	2.2

〔数字はパーセントです。〕

【児童による評価】

1. 学校生活について<1～3年>

A (あてはまる) B (あてはまらない) C (無答など)

		A	B	C
1	学校生活は楽しいですか。	91.3	8.7	0
2	元気のよいあいさつができますか。	77.2	22.8	0
3	友だちと仲良く、協力することができますか。	92.0	8.0	0
4	困ったことや悩み事を先生と相談するようにしていますか。	76.5	23.5	0
5	学校や学級のルールが守れていますか。	84.6	14.0	1.4
6	いえで、学校であったことをはなしますか。	79.9	20.1	0
7	やりかけたことは最後まできちんとやり通していますか。	89.3	10.7	0
8	早寝・早起きを心がけていますか。	57.0	43.0	0

<4～6年> A (よくあてはまる) B (あてはまる) C (あまりあてはまらない)
D (あてはまらない) E (無答など)

		A	B	C	D	E
1	学校生活は楽しいですか。	24.2	61.1	11.4	3.3	0
2	元気のよいあいさつができますか。	23.4	45.0	28.9	2.7	0
3	友だちと仲良く、協力することができますか。	29.5	56.4	10.1	2.7	1.3
4	困ったことや悩み事を先生と相談するようにしていますか。	8.0	24.2	34.9	32.9	0
5	学校や学級のルールが守れていますか。	13.4	66.5	12.1	4.0	0
6	家で、学校であったことを話しますか。	34.9	39.6	17.4	8.1	0
7	やりかけたことは最後まできちんとやり通していますか。	23.5	46.3	23.5	5.9	1.3
8	早寝・早起きを心がけていますか。	16.8	33.6	31.5	18.1	0

2. 学習について < 1 ~ 3年 >

A (あてはまる) B (あてはまらない) C (無答など)

		A	B	C
1	めあてに向かって学習していますか。	84.6	14.1	1.4
2	授業はよく分かりますか。	82.5	16.1	1.4
3	授業中は話をしっかり聞き、学習に取り組んでいますか。	87.9	11.4	0.7
4	授業中は進んで発表していますか。	83.2	16.1	0.7
5	分からないことは、先生に質問していますか。	83.2	16.1	0.7
6	学習用具(教科書・ノートなど)忘れずに持ってきていますか。	73.8	24.8	1.4
7	家で予習や復習、宿題などはできていますか。	90.6	8.7	0.7
8	自分から進んで本をよんでいますか。	71.1	26.2	2.7

< 4 ~ 6年 > A (よくあてはまる) B (あてはまる) C (あまりあてはまらない)
 D (あてはまらない) E (無答など)

		A	B	C	D	E
1	めあてに向かって学習していますか。	18.2	58.1	17.6	6.1	0
2	授業はよく分かりますか。	34.4	50.7	10.1	4.1	0.7
3	授業中は話をしっかり聞き、学習に取り組んでいますか。	19.6	56.8	18.2	4.7	0.7
4	授業中は進んで発表していますか。	17.5	33.8	33.8	13.5	1.4
5	分からないことは、先生に質問していますか。	14.8	33.8	34.5	16.2	0.7
6	学習用具(教科書・ノートなど)忘れずに持ってきていますか。	27.0	60.1	10.8	1.4	0.7
7	家で予習や復習、宿題などはできていますか。	29.7	48.0	16.9	5.4	0
8	自分から進んで本をよんでいますか。	37.2	29.7	22.3	10.8	0

[数字はパーセントです。]

【教職員自己評価】

1. 教育目標・目指す子ども像・目指す学校像

		A	B	C	D
学校教育目標「自らすすんで行動する子ども」		0	8 5	1 5	0
目指す子ども像	慈しみ合い・・・人（自他）と自然に大切に關わる	8	7 7	1 5	0
	分かり合い・・・一人一人の違いを認め，心合わせる	0	7 7	2 3	0
	きたえ合い・・・意欲をもって粘り強く学習・活動する	8	8 4	8	0
	高め合い・・・自分のよさを友だちに生かし，共に高まる	0	7 7	2 3	0
目指す学校像	力をつける学校（面白い・分かる力のつく授業）	2 3	6 9	8	0
	子どもが生き生き，わくわく，きらっと輝く楽しい学校	8	6 9	2 3	0
	地域に開かれ，地域と結びついた学校	8	6 2	3 0	0
校内教育資源・教育施設の開発と活用を図る学校		0	8 5	1 5	0

2. 求められる教職員像

	A	B	C	D
子どもに夢と希望を語る教職員	1 5	8 5	0	0
子どもに力をつける教職員	2 3	6 9	8	0
子どもと共に学び，実践を大事にする教職員	2 3	7 7	0	0
子どもの声に耳を傾け，温かく，優しく，厳しくかかわる教職員	2 3	7 7	0	0
保護者・地域に信頼がある教職員	0	9 2	8	0
熱意を持って感動を共有する教職員	2 3	7 7	0	0

3. 重点課題

	A	B	C	D
個が集団の中で高まる生徒指導	1 5	7 7	8	0
一人一人を徹底的に大切にする学級経営	3 1	6 9	0	0
学習における基礎・基本の徹底	3 8	6 2	0	0
分掌主任として責任ある仕事と学校運営への参画	8	6 9	2 3	0
一人一人を大切にすると人権教育・心の教育	1 5	8 5	0	0
健康や安全に関心を持たせ，命や体を大切にすると指導	1 5	7 7	8	0
コンピュータの活用など情報教育の展開	1 5	7 0	1 5	0
児童の自発的・実践的な特別活動（学活・委員会・クラブなど）	8	9 2	0	0
恵まれた地域で自然体験活動・野外教育の指導	8	8 4	8	0
地域とかかわった教育活動の推進	0	9 2	8	0

4 . その他の項目

	A	B	C	D
他の教職員との連絡・連携・調整	0	9 2	8	0
児童のノート・テスト・提出物へのきめ細かい指導の足跡	3 0	6 2	8	0
時期を得，適切なる保護者への連絡	2 3	7 7	0	0
校内外の研究や研修など自己研鑽	8	9 2	0	0
学年や全校的な視野に立った言動	0	1 0 0	0	0
職員室や教室などの環境整備・整理整頓	8	6 9	2 3	0

〔数字はパーセントです。〕

～学校評価を今後の教育活動に生かすために～

【保護者・地域・学校運営協議会委員の学校評価を通して】

項目の「子どもたちは，おおむね，楽しく学校生活を送れているようである。」では， $A = 57.4\%$ $B = 39.9\%$ $C = 2.2\%$ $D = 0\%$ となっています。児童の外部評価と比較しても，本校の児童は「おおむね学校が好きで，楽しく学校へ通っている」といえそうです。しかし，そうではないという回答もありました。個別の子どもたちの実態を明確にしながら，その原因を明らかにし，クラスそして学校体制で問題解決を早急に進めることが必要であると考えます。

学校としては，一人一人の保護者や地域住民，子どもたちのおもいを大切にしながら，全ての児童が「学校は楽しい」と答えられるように努力したいと考えています。そして，本校の学校教育目標「自ら考え，進んで行動する子どもの育成」を目指した教育活動をさらに充実していきたいと考えています。

項目の「学習内容が分かり，子どもたちに基礎・基本となる学力が身に付いている」では， $A = 20.4\%$ $B = 60.8\%$ $C = 15.4\%$ $D = 1.7\%$ となっています。ここでは，80%の皆様がおおむね学力が身に付いていると回答していますが，それ以外は不十分としています。学校では，まず学校での学習の最も大切な場である，普通授業の充実を図りたいと考えます。そのためには教職員が教材研究を一層深め，毎時間の授業の中で一人一人の子どもが活躍し，どの子も分かる喜びと学ぶ意欲を高めるような魅力ある授業の構築を図りたいと思います。また，学校全体として，放課後や夏休み中等の課外活動や帯時間などの充実を図りたいと考えています。

【児童による外部評価を通して】

学校生活の項目「元気のよいあいさつができますか」では，全体の70%の児童が，おおむねあいさつをしていると答えています。

しかし，毎朝，児童の登校の様子をみていると，こちらから，「おはようございます。」と声をかけると，あいさつを返してくれる児童が多いのも現実です。また，低学年と高学年の児童を比較すると，低学年の

児童のほうが進んであいさつをしているようです。これは、高学年になると「あいさつ」の大切さは理解していても、「何となく恥ずかしい」「友だちの前で照れくさい」といった気持ちが出てくるからだと考えられます。

あいさつは、人と人をつなぐ大切なコミュニケーションの手段です。また、「ありがとう」「ごめんなさい」といった何気ない言葉も、相手に自分の気持ちを伝えたり、人間関係を円滑にしたりするためにとっても大切なものだと考えています。

ご家庭でも、あいさつの習慣を身に付けることに対するご協力をよろしくお願いいたします。また、あいさつだけでなく、学校であった出来事などをもとに、子どもたちと保護者とのコミュニケーションが深まるとすてきだなと考えています。

学習の項目「家で予習や復習・宿題などはできていますか」では、低学年では約90%の児童ができていると回答しているのに対し、高学年ではその割合が低くなっています。

確かな学力の定着を図るためには、家庭での学習の重要性が指摘されています。低学年での音読や読書などの取組を含めて、毎日少しずつでも学習を積み重ねていくことが大切だと考えます。家族で学習の様子を見守りながら、できたかどうか点検し、子どもたちへの励ましをよろしくお願いいたします。

【教職員の自己評価を通して】

教職員の自己評価では、教職員は本校の学校教育目標の具現化に向けて、努力している姿が現れていると考えられます。特に、求められる教職員像として、「子どもに夢と希望を語る教職員」「子どもと共に学び、実践を大切にする教職員」「熱意を持って感動を共有する教職員」の項目では、ほぼ全員の教職員がおおむねそう思うと回答しています。

これからも一人一人の子どもたちを徹底的に大切にしながら、学校や地域を愛し、情熱と愛情をもって子どもたちと接していける教職員を目指していきたいと考えています。

「地域とかがわった教育活動の推進」では、昨年と比較して多くの教職員が肯定的な回答をしています。教職員と子どもたちの信頼関係を深めていくために、それを支えていただいている家庭や地域との信頼関係を深めていくことが大切なポイントであると考えています。今後とも地域や保護者との連携を深めながら開かれた学校作りを目指し、より保護者や地域の皆様から信頼される教職員となるよう努力したいと考えています。

今後とも学校に対して、ご意見等がありましたら、遠慮なく担任や学校までご連絡をいただけたらと考えています。